



栗山町職員 採用案内

Recruiting Information

2024



若さと行動力で、 栗山新時代を共に創ろう

役場の仕事は、一生をかける価値のある仕事だと思っています。
公務員として、的確な事務の処理はもちろん重要ですが、職員個々が「クリエイティブ（創造）する仕事」の先にこそ、地域の持続的な発展と、町民の皆さんの幸せがあると思っています。

皆さんの感性や好奇心、探求心が栗山新時代の創造に必要です。
ここ栗山町で、地方公務員を目指す皆さんと共に仕事ができることを心から楽しみにしております。



栗山町長 佐々木 学

挑戦

失敗を恐れず
チャレンジする

前向き

常に前を向き
成長を目指す

仲間

チームワーク
を大事にする

栗山町ホームページ
町長室はこちら→



栗山町の概要

位置・地勢



栗山町は道都札幌市、空の玄関口
新千歳空港、港湾苦小牧市に車で
1時間圏内の距離に位置し、道内
でも恵まれた好立地にあります。

人口 11,191人 (令和4年6月30日現在)
世帯数 5,804世帯 (令和4年6月30日現在)
面積 203.93 km²

町名の由来

アイヌ語の「ヤム・ニ・ウシ」
＝栗の木の繁茂しているところ
に起源します。

町章の由来

前進的で力強い「く」の
字が将来の発展を示し、
簡潔に栗山を象徴してい
ます。



町のシンボル



町花「ゆり」



町木「くり」



国蝶オオムラサキ
(国内生息の北東限)

栗山町のアクセス

アクセスの
良さが魅力！

札幌	一般道路 or 高速道路 (道央自動車道)	栗山
	約1時間 or 約45分	
札幌	高速バス	栗山
	約1時間	
新千歳	一般道路	栗山
	約45分	
岩見沢	鉄道	栗山
	約23分	

【主な公共交通機関】



■北海道中央バス「高速くりやま号」
札幌 - 栗山間 約1時間

■北海道中央バス「高速ゆうばり号」
札幌 - 栗山間 約1時間



■JR北海道
岩見沢駅 - 栗山駅間 約23分

くりやまライフ
3選を紹介！



栗山町 ってどんなまち？

これから栗山町に住みたいと思う皆さんに向けて、身近な「くりやまライフ」の一部をご紹介します。

Point-1-



充実した生活環境が魅力 (買い物・飲食・教育・病院 etc....)

市街地に施設や店舗がコンパクトにまとまっています。商店街、スーパー、コンビニ、飲食店など日常生活に困ることは少ないです。車で5分ほど走れば美しい田園風景が広がり、のどかな時間を過ごせます。



Point-2-



町内の団体活動は活発 (地域貢献活動、スポーツ・文化活動 etc...)

＼ 町内の若者同士で楽しく交流 ＼

＼ 多世代との交流を深めています ＼



税務課
今井 僚音

町内の若者が集う青年団体「栗山町青年団体協議会」をはじめ、サッカー、野球、剣道、卓球、ボランティアなど、各種チームや少年団、連盟・協会活動が盛んに行われています。町内勤労青年同士の交流や子どもたちへの指導など、仕事以外のまちでの過ごし方はさまざまです。

Point-3-



充実の子育て環境 (子育て施設、医療機関 etc...)

こども園（保育園）4施設、小学校3校、その他子育て関連施設など育児の環境が充実しています。入学前の子どもが自由に遊べる町の施設「子育て支援センター」では、さまざまな催しや、栄養士や保育士による専門的な講座にも参加できます。また、病院も栗山赤十字病院をはじめ、小児科、内科、歯科などが揃っています。



病院・クリニックが7軒
＼ 歯科医院が8軒もあるんです！



住民保健課 松田 茂弓

町民の皆さんと楽しく

私は、金融機関に約6年勤務後、社会人経験者枠で採用されました。前職で地域ボランティアを行う機会があり、営利を目的としない仕事に携わりたいと思い、地元栗山町を受験しました。現在は戸籍やマイナンバーカードの業務を中心に、日々多くの町民の皆さんと（少しの雑談を交えながら笑）楽しく働いています。仕事のスタンスは前職と変わっておらず、事務処理・コミュニケーション力など、業務の内容は変わっても今までの経験は全て役に立っています。若い職員も多くプライベートでの交流も多く楽しい環境ですので、すぐに馴染めると思います！

住民保健課 主事

石掛 杏

(令和4年採用・北星学園大)



ある日の
一日

マイナンバーカード

デジタル化の核となるマイナンバーカード。窓口で交付を行っているほか、月2回で閉庁後の夜間窓口を開設しています。



8:30	9:00	～ 12:00	13:00 ～ 17:00	17:15	18:00	19:30
朝礼	勤務開始	書類整理 窓口対応 電話対応など	昼休憩 ／ 同部署にも同世代の職員／	夜間窓口の開設 勤務時間終了	マイナンバー臨時窓口／	退勤



上下水道課 主事

正田菜々美

(令和5年採用・千歳科学技術大)



周りに支えられながら

私は水道に関わる仕事をしています。大卒で栗山町を受験したきっかけは、関係人口を創出する交流拠点施設の開設やDX（デジタルトランスフォーメーション）、ゼロカーボンなど新たな取り組みにチャレンジしている町の姿に魅力を感じ、ここで働きたいと思ったからです。仕事では書類の作成やデータ入力など、常に間違いのないよう事務を行う日々で、緊張しながら働いています。先輩・上司皆さんがとても優しいので、分からないことはなんでも相談ができる環境です。頼りにするばかりではなく、自分の力でできることを今後どんどん増やして行きたいと思っています。

ある日の
一日

広報モニター

各課の若手職員を中心に、情報発信の充実を図る活動。広報紙のアンケートの分析などを通し、意見交換を行います。



8:30	9:00	～ 12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:15
朝礼	勤務開始	書類整理 窓口対応 電話対応など	昼休憩 ／ 若手同士で意見交換／	広報モニターMTG	電話対応など 窓口対応	書類整理 笑顔で窓口対応	退勤



成長を実感できる職場

私は、文化芸術に関わる芸術展や絵画展などのイベント運営、町民スポーツ活動の普及、青少年体験学校「キッズクラブ」の運営などを担当しています。

特に青少年事業では自然体験・工作体験などの企画・運営を行っており、参加者の笑顔や成長を間近で見る事に、とてもやりがいを感じています。もともと人見知りで内気な性格でしたが、多くの町民の皆さんの温かさや先輩たちの優しさもあり、経験を重ねながら、交流や人前に立つことが好きになりました。仕事をしながら新しいことに挑戦できるやりがいのある職場です。ぜひ一緒にお仕事しませんか？

社会教育課 主事
細川 愛綸
(令和3年採用・苫小牧南高)



ある日の
一日

キッズクラブ

小中学生を対象に、田植えや虫取りなど栗山ならではの体験や交流の機会を提供する事業です。主に土日開催します。

日曜日

8:00 9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00

搬入作業・準備

事業スタート

企画や司会進行を担当



昼休憩

可愛い栗っ子たち♪



事業終了・撤収

退勤

産業振興課 主事
藤田 紘輝
(令和3年採用・北海学園大)



自然豊かな町でまちづくり

私は、農業に係る仕事をしています。有害鳥獣対策、補助金の事務など、農家さんと現地で直接やりとりする機会もあり、多くの方の役に立ちたいという気持ちで働いています。最近はヒグマの出没が多くなり、対応にバタバタしていますが、良く捉えれば栗山町にはそれだけ素晴らしい自然があり、良い環境で仕事ができていると感じています。町職員を目指したきっかけは、大学時代から自治体と特産品の販売やPRなどを行っており、これまでの経験からまちづくりに関わりたいと思い、地元栗山町を受験しました。まちを盛り上げたい！そんな皆さんと一緒に仕事がしたいです。

ある日の
一日

熊の出没対応

通報を受け、猟友会や警察等と連携し、現場確認や看板の設置、パトロール等を行い、町民の安全を第一に対応します。

8:30 9:00 ~ 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:15

朝礼

勤務開始

電話対応など

窓口対応

書類整理

昼休憩

熊の通報・対応

出没地点を確認



注意喚起の看板を設置



退勤

食・人・まちの魅力

私は、新卒で地域おこし協力隊として3年、教育関連のNPO法人で3年働いたのち、栗山町に転職しました。現在は、観光・商店街振興を担当し、チャレンジキッチン事業の運営や、栗山らしい食の魅力発信をミッションに活動している地域おこし協力隊のサポートを行っています。プライベートでは青年団、消防団、草野球チームに所属しており、職場以外の同世代との交流は大変充実した栗山ライフに繋がっています。公私問わずアクションが増え、町民が個々に輝くまちづくりを支える仲間が増えたら嬉しいです。

ブランド推進課 主事

田中 成明

(令和3年採用・道教育大札幌)



ある日の
一日

町青年団体協議会

町内勤労青年が所属する青年団体。若手職員をはじめ、異業種の仲間達のイベント交流や奉仕活動などを行っています。



8:30 9:00 ～ 12:00 13:00 ～ 17:00 17:15 18:30 19:30

朝礼

勤務開始

電話対応など

窓口対応

書類整理

昼休憩

連携業務

地域おこし協力隊

将来的な開業も支援／



退勤

イベント運営
青年団主催の

若者でチーム対抗戦／



役場の仕事 \ pick up /

広報



環境



税金



食育



異動後も仕事にやりがい

私は、予算、地方債など町のお金の仕事をしています。以前の部署では年金、国民健康保険、福祉医療などを担当しており、今とは全く異なる業務でした。異動後は新しい仕事について勉強の日々ですが、初めて担当した仕事で成果が出た（私の場合は役場内のコストカットを実現した）ときの達成感はとても大きかったです。近年は新採用職員や中途での採用も増えており、年齢層や配置人数などの構成は部署によってさまざまです。異動を経験したからこそ気づく良い発見もありますので、ぜひ一緒に働きましょう！

経営企画課 主事

山中 融

(平成 30 年採用・酪農学園大)



ある日の
一日

職員の人事異動

職員の適性等を踏まえ概ね3～4年で異動があります。さまざまな分野で活躍することで、キャリアアップに繋がります。

8:30 9:00 ～ 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:15

朝礼

勤務開始

電話対応など

メール確認

書類整理

昼休憩

引継ぎ業務

きめ細やかな引継ぎ／



効率的でスムーズな業務を／



退勤

新人職員の \ 決意 /

▼令和5年に入庁した新人職員たちに「アツい想い」を書いてもらいました！

感謝を忘れず
日々前進



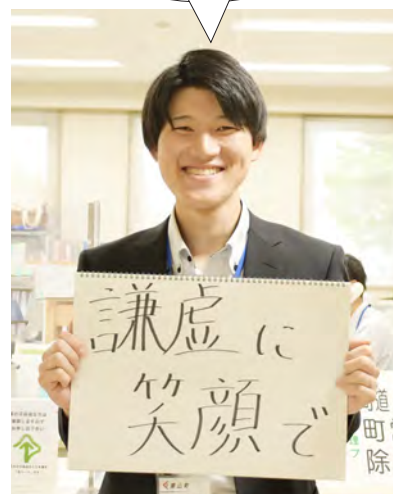
経営企画課 主事
山崎 輝河

謙虚な心を大切に



ブランド推進課 主事
及川 遥

謙虚に笑顔で



議会事務局 主事
谷水 優太

イベント・お祭り

くりやまのイベント

春から秋にかけて「くりやま老舗まつり」、「くりやま夏まつり」、「栗山天満宮例大祭」の栗山三大まつりが開催され、町内外から訪れるたくさんの見物客でまちが賑わいます。

酒蔵まつり &
きびだんごまつり
(毎年4月上旬)



夏まつりでは、プロレス、郷土芸能、花火などイベントが目白押し！
(毎年7月下旬)



3日間で10万人以上が来場する秋まつり。露店の数は道内有数の規模！
(毎年9月24～26日)



まちの”未来”を語る

移住、空き家、若者定住、まちづくり、情報発信など、町の現在そして未来を考えるさまざまな講座・イベントを定期的に行っています。

情報発信の未来を考えた「第1回くりやま未来カフェ」



町出身のお笑い芸人で町おこし活動にも積極的に参加されているバービーさんを招いたシンポジウム



町の今そして未来について考えた「栗山ワイガヤ会議」



■栗山英樹さん全力応援！

2023年のWBCで野球日本代表監督として優勝に導いた栗山英樹さん。1999年から町との交流が始まり、2002年には町内に野球場「栗の樹ファーム」を建設。以降、生活の拠点を町に置き、「栗さん」の愛称で親しまれている。WBC優勝後に行われた記念パレードには人口を超える1万4千人が訪れ、同日町民栄誉賞が贈られた。



産業（農業・商工業）

多種多様な農産物

基幹産業が農業である栗山町。米、メロン、玉ねぎなど、多種多様な農産物が生産されています。また、新規就農支援や生産・販売・加工まで一体に行う「6次産業化」に向けた動きにも力を入れています。



日原メロン

健康機能性たまねぎ「さらさらレッド」



町の田園地帯



北海道民なじみの「きびだんご」や、道内最古の蔵元「小林酒造」。「北の錦」の日本酒は、フランスで開催のコンクールでプラチナ賞(最高賞)を受賞しています。また、近年は新企業が進出するなど、企業誘致の動きも活発になっています。

積極的な企業誘致



廃校を活用したアウトドア施設



谷田製菓「きびだんご」



蔵元「小林酒造」

自然環境教育

■ 自然豊かなまち

豊かな自然・里山を活かした体験教育プログラムが学校の授業に取り入れられるなど、子どもたちに五感を使った体験の機会を提供しています。御大師山の麓の栗山公園は年間約10万人が訪れ、町民や観光客で賑わいます。

農業体験



栗山公園



自然散策



宿泊施設「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」、豊かな水辺と農村環境を再生した「ハサンベツ里山」や「オオムラサキ館」など、自然体験フィールドが備わっています。

ハサンベツ里山



国蝶「オオムラサキ」



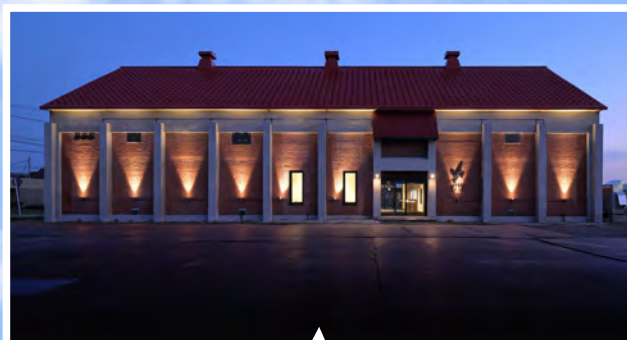
雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス



未来に向けたまちづくり

栗山「新時代」に向けて

町ではまちの魅力づくりのため、若者をはじめ町内外の方々の活躍の場となる交流拠点施設の整備や栗山高校の魅力づくりなど、新たなまちづくりに積極的に取り組んでいます。



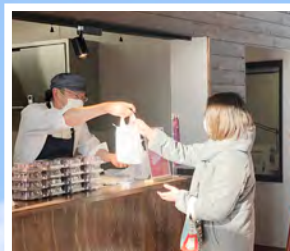
令和5年4月オープンの駅南交流拠点施設「栗山煉瓦創庫くりふと」は、町民や町に関わる人達が活動し交流するコミュニティスペースです。



ものづくりを通じた人材の育成や町の活性化を図る、ものづくりDIY工房「ファブラボ栗山」



日替わりでシェフが出店するチャレンジキッチン「くりふとキッチン」



減少する栗山高校の生徒確保に向けて「女子硬式野球部」の創設など、学校の魅力づくりに向けた取組を行っています。

全国の市町村で初のケアラー支援条例を制定。ケアラースカフェの設置などにより介護をする側の方に対しての相談・支援などを行っています。



総務課

- ・町議会对応、職員採用、秘書
- ・広報くりやま作成、DX 推進 など

経営企画課

- ・ふるさと納税の推進
- ・予算編成、交付税 など

出納室

- ・公金管理、収入・支出にかかる審査
- ・歳入歳出収支計画の作成 など

税務課

- ・税、保険料の賦課・徴収等
- ・地番集成図の整理、家屋台帳 など

住民保健課

- ・戸籍、住民登録に関する事務
- ・国民健康保険の事務 など

若者定住推進課

- ・若者定住対策（各種助成制度の運用等）
- ・シティプロモーション事業の推進 など

環境政策課

- ・ごみ処理、ゼロカーボン推進
- ・交通安全、防犯対策 など

福祉課

- ・保育所、認定こども園への入所認定等
- ・ケアラー支援 など

上下水道課

- ・水道事業（各施設管理、料金徴収等）
- ・公共下水道事業 など

建設課

- ・町道の維持・管理
- ・公営住宅の整備・改修 など

産業振興課

- ・有害鳥獣対策
- ・農畜産業、林業 など

ブランド推進課

- ・企業誘致の推進（企業訪問・支援等）
- ・商店街・観光事業の推進 など

学校教育課

- ・学校教育の推進
- ・栗山高校、介護福祉学校の支援 など

社会教育課

- ・社会教育、社会体育事業の運営
- ・町内団体の活動支援 など

議会事務局

- ・議案等の資料調査
- ・会議録の調整など

農業委員会

- ・農地法に関する事務
- ・農業委員会の組織運営 など

Kuriyama Government Office Information

初任給・ボーナス

【初任給】

大卒：185,200 円 高卒：154,600 円

【ボーナス（期末・勤勉手当）】

年 2 回（夏・冬） 基本給の 2.2 月分

※大卒 1 年目の場合 407,440 円（冬）

勤務条件・各種手当

【勤務時間】 8：30 ～ 17：15

【休 日】 土日祝、年末年始

【有給休暇】 年 20 日付与（採用初年度 15 日）

【特別休暇】 夏季休暇（3 日）病気休暇、忌引
介護休暇、出産・産前産後休暇、育児休業、
子の看護休暇



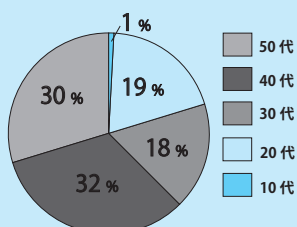
職員数

151 名

（令和 5 年 6 月現在）



職員年齢構成比



職員男女比率



男性 **95** 名（63%）



女性 **56** 名（37%）

職員の出身校（平成 30 年度以降）

北海道教育大学	1 名	酪農学園大学	1 名	岩見沢農業高校	2 名
小樽商科大学	1 名	北海道科学大学	1 名	栗山高校	1 名
室蘭工業大学	1 名	北海道医療大学	1 名	札幌琴似工業高校	1 名
北見工業大学	1 名	埼玉大学	1 名	札幌北斗高校	1 名
千歳科学技術大学	1 名	長崎県立大学	1 名	石狩南高校	1 名
北海学園大学	5 名	創価大学	1 名	苫小牧南高校	1 名
北星学園大学	3 名	大原法律公務員専門学校	2 名	浦河高校	1 名
札幌大学	3 名	吉田学園	1 名	恵庭南高校	1 名
札幌学院大学	2 名	岩見沢西高校	2 名		
藤女子大学	1 名	岩見沢緑陵高校	2 名		

採用試験情報（令和 6 年 4 月採用）



採用試験の実施スケジュールや応募要件など、最新情報は栗山町公式ホームページをご覧ください。また、ご不明な点などございましたら、町総務課総務グループまで（☎ 0123-72-1117）お問い合わせください。



栗山町ホームページ

SNS で まちの情報をチェック



フォローするといいことがあるかも・・・

町公式 SNS



note



町のヒト・モノ・コトに焦点を当て、魅力（音）を発信する町公式 note「くりやまのおと」



発信する情報の取材・企画をはじめ、撮影写真のレタッチなどもすべて職員で行っています。

栗山町職員 採用案内
Recruiting Information
2024

 栗山町総務課

〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地
TEL 0123-72-1111 FAX 0123-72-3179
E-mail soumu-g@town.kuriyama.hokkaido.jp